

# カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 28 年 3 月 7 日 (月)
主管学校名	宮城教育大学附属幼稚園
P T A 会長名	佐藤 直美

実施概要	主管校	宮城教育大学附属幼稚園
	交流校	宮城教育大学附属特別支援学校
	実施活動名	宮城教育大学附属特別支援学校の生徒と園児の交流会
	実施日時	平成 28 年 2 月 23 日 (火)
	実施場所	宮城教育大学附属幼稚園
	実施目的	特別支援学校との交流活動を通して、特別支援学校への理解を深める
	実施内容	12 月に特別支援学校に依頼した卒園記念品の贈呈と交流
	実施方法	特別支援学校高等部生徒が記念品を作成し贈呈する。その後自由な遊びを通じて触れ合う
	参加人数	宮城教育大学附属幼稚園児 59 名、特別支援学校高等部生徒 25 名

報告事項	内容	<p>12 月 9 日 (水) に卒園記念品の制作を依頼し、2 月 23 日 (火) に受け渡しの交流会を実施しました。高等部の生徒さんたちと園児が向かい合う形で座り、代表の園児による交流会開会の挨拶の後、園児全員で舞台の上へ移動して「たいせつなともだち」を合唱しました。初めに幼稚園の紹介として、日頃から一生懸命練習していたコマ回しの技を披露しました。その後、高等部の生徒さんたちによる司会進行に移り、電子黒板を利用したスライド写真で卒園記念品である「オルゴール付きフォトフレームの工程」を丁寧に説明していただきました。</p> <p>それから、園児と高等部の生徒さんたちはそれぞれ班に分かれて輪になって座り、一人一人名前を呼ばれて記念品の受け渡しが行われました。記念品受け渡し終了後は自由な遊びの時間があり、それぞれ好きな遊びを通じて交流を深めました。</p>
	結果	<p>12 月 9 日 (水) に園児たちが特別支援学校を訪問した際に、「アナと雪の女王」「ドラえもん」「嵐」の 3 曲の中から希望の曲と「ハート」「クローバー」「星」の中から希望のマークを直接伝えていました。</p> <p>2 月 23 日 (火) の交流会では、その曲とマークの付いた「オルゴール付きフォトフレーム」を受け取り大変喜んでいました。園児たちは高等部のお兄さんお姉さんに「ありがとう」と直接お礼を言い、オルゴールのネジの回し方やフォトフレームの組み立て方をとても熱心に聞いていました。また、高等部の生徒さんたちも園児の目線に合わせて姿勢を低くし、とても丁寧に教えてくださいました。受け取った後は、お友達同士でマークを見せ合ったり、選んだ曲を聴き合ったりとても嬉しそうな表情が印象的でした。交流会の最後に自由遊びの時間があり、園児たちから自然と「一緒に遊ぼう」とお兄さんお姉さんの手を引いて遊びに誘っていました。全員が一つになり、とても仲良くなっていました。</p>
	所感	<p>12 月 9 日 (水) に園児たちが訪問し、直接希望のマークや曲を伝えていたことで今回の交流会がより楽しみに感じられたと思いました。また、特別支援学校の生徒さんたちにとって注文を受けた作品の工程を園児に直接説明して手渡しすることで、達成感や成就感を感じていたと思います。</p> <p>園舎内外で楽しそうに遊んでいる特別支援学校の生徒さんたちと園児たちの姿の中に「障がい」という壁は一切無く、とても和やかな雰囲気でした。このような自然な形での交流活動こそが「障がい」に、対する理解を深めるきっかけとなるのだと思いました。</p> <p>今年度もカンガルーシップ活動の助成金をいただき、一年を通じて多くの学びの機会をいただきました。本当にありがとうございました。</p>

添付書類

実施報告書掲載可





## カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成28年3月7日(月)
学校名	宮城教育大学附属幼稚園
学年	高等部 年長

### 生徒の声

- 最初に「たいせつなともだち」を歌ってくれて感動した。
- 喜んでくれて嬉しかった。
- オルゴール付きのフォトフレームを渡したとき、「すごい！」と物凄く喜んでくれて嬉しかった。
- オルゴールを渡したとき、笑顔になってくれて嬉しかった。
- 渡したとき、嬉しい気持ちになった。
- オルゴールの曲がとても良い音楽だと思った。
- 園児の名前を呼んだとき、「ありがとう」と言われて嬉しい気持ちになった。
- 渡すとき、ちゃんと名前が呼べて良かった。
- 園児に「ありがとう。うれしいです。」と言われ、良かったなあと思いました。
- 園児たちに「ありがとう」と言われて、大満足です！
- 喜んでくれて、安心しました。
- 一緒にこおり鬼やふえ鬼で遊んで楽しかった。もっと遊びたかった。
- コマや風船で遊んですごく楽しかったです。園児たちが可愛かった。
- 一緒に遊んだとき、園児たちがすごく速くて、負けないように本気で走りました。
- 一緒にブランコで遊んで楽しかった。
- こおり鬼をして鬼の役をしたとき、園児たちに楽しんでもらえるようにバリアをした。
- 交流会で一緒に大縄飛びをして良かった。
- 遊びに誘われて嬉しかった。自分がお兄さんなんだなあと思った。
- ダンスや風船と一緒に遊んで、園児たちに喜んでもらえて良かった。
- 来年もたのしみです。

### 園児の声

- 可愛い、嬉しかった。
- 色々な事をしてくれて、オルゴールが完成したんだと思うと、すごいなあと思った。
- お部屋に飾りたい。早くママに見せたい。
- オルゴールの音がきれい。
- お兄さんやお姉さんたちとお話がしたい。
- 一緒に遊べて楽しい。
- 一緒にダンスを踊ってくれて嬉しかった。
- 一緒に鬼ごっこをして楽しかった。
- 素敵なオルゴールでうれしい。

## カンガルーシップ活動

## 共生プロジェクト参加感想

提出日 平成 28 年 3 月 7 日 (月)

学校名 宮城教育大学附属幼稚園

- 元気いっぱいの歌声で始まった今年の交流会は、お互いを思い合うとても良い会でした。初めに、子どもたちが幼稚園のことを発表し、卒園発表会で披露したコマ回しは驚くほど上手でした。  
次は、お兄さんお姉さんたちが卒園記念品の出来るまでを説明してくれました。子どもたちは特別支援学校へ訪問したことを思い出しながら楽しそうに聞いていました。  
卒園記念品は「オルゴール付き写真立て」。一人一人が名前を呼ばれて、もらっている時の子どもたちの笑顔は一生忘れられないと思います。  
お兄さんお姉さんに「オルゴールはどうやってならすの?」「写真立てはどう置くの?」と床に置いてあるオルゴール写真立てを、同じ目線で見ながらとても夢中になっていました。  
オルゴールの曲は3曲、子どもたちは自分で好きな曲を選び曲を聴くたびに楽しかった交流会を思い出してほしいと思います。  
最後は、子どもたちがとても小さなアーチを作り、お兄さんお姉さんがアーチの間を通る時、通れるか心配でした。でも、お兄さんお姉さんは自分の身体を小さくして子どもたちにぶつからないよう、子どもたちは精一杯背伸びをしてお兄さんお姉さんにぶつからないように。本当にお互いを思い合う姿に感動しました。
- 初めて特別支援学校との交流会に参加させていただき、子どもたちの一生懸命合唱する姿や発表する姿、特別支援学校の生徒さんの説明を真剣な表情で聞く姿に感動しました。また、特別支援学校の生徒さんたちのオルゴール付きフォトフレームの「制作工程」は、スライドで説明して下さったのでとても分かりやすかったと思います。そして、記念品も子どもが喜ぶような可愛らしいデザインで、作成して下さった生徒さんたちの温かさが伝わってくるものでした。子どもたちが記念品を受け取ってオルゴールのネジをまいて曲が聞こえた時は、とても嬉しそうでした。本当に素敵な記念品を作成していただき感謝の気持ちでいっぱいです。  
また、自由遊びの時間には、縄跳びやコマ回しをして一緒に遊んでいただき子どもたちも大変喜んでおりました。きっと月日が経っても特別支援学校の生徒さんとの交流会のことは、楽しかった思い出として記憶に残っていることでしょう。今後も継続していけたらと思います。
- 今回初めて特別支援学校との交流会に参加させていただきました。初めは少し緊張した面持ちで始まった会でしたが、子どもたちが歌やコマ回しの発表をしたり、高等部のお兄さんお姉さんが卒園記念品の「フォト フレーム」が出来るまでの説明をスライドを使って見せて下さったり・・・と、次第に和やかな雰囲気になったように思います。  
大切に大切に作って下さったフォトフレームを受け取った時の子どもたちの嬉しそうな顔。お友達とオルゴールの音色を聴き合ったり、模様を見せっこしたり、質感を触って確かめてみたり、渡してくれたお兄さんお姉さんに恥ずかしそうにしながらも「ありがとう」とみんなのとても満足そうな表情が印象的でした。会の最後は園舎内外で沢山遊んでもらったり・・・と、きっと卒園記念品を見るたびにお兄さんお姉さんのことを思い出さずしてしょう。  
閉会后、「お兄さんやお姉さん、上手に話せないこともあったけど一生懸命話してくれた気持ち伝わった?」という担任の先生からの問いかけに「うん、ちゃんと伝わったよ〜」「大丈夫」と笑顔で答える子どもたちの優しい表情に、とても温かい気持ちになりました。附属校園ならではの貴重な交流会は今後も是非続けていきたいと思いました。参加させていただき、ありがとうございました。